

平成28年度～令和2年度生活基盤施設耐震化等事業計画の事後評価

令和4年3月

三重県

生活基盤施設耐震化等事業計画について、事業年度が終了したことから生活基盤施設耐震化等交付金交付要綱第17の3の規定に基づく事後評価の結果は下記のとおりです。

記

1. 事後評価を行なった事業一覧

(1) 水道施設等耐震化事業

No	事業名	事業内容	市町名	全体事業費 (千円)	全体交付 額(千円)	備考
1	緊急遮断弁整備事業	緊急遮断弁の整備(11箇所)	津市	308,557	60,844	
2	基幹水道構造物耐震化事業(補強)	浄水場等耐震補強(2施設)	津市	83,029	17,854	
3	老朽管更新事業	更新管路延長 7.0km (管種 CIP.VP)	津市	1,313,052	277,314	
4	老朽管更新事業 (ダクタイル)	更新管路延長 4.1km (管種 DIP)	津市	975,513	243,071	
5	簡易水道再編推進事業	3 簡易水道の統合整備	津市	570,345	147,325	H30.1月 事後評価済
6	老朽管更新事業	更新管路延長 8.0km (管種 CIP)	松阪市	1,161,213	310,112	
7	老朽管更新事業 (ダクタイル)	更新管路延長 0.11km (管種 DIP)	松阪市	87,420	19,033	
8	水道管路緊急改善事業	更新管路延長 1.38km(管種 DIP, VP)	松阪市	403,383	71,000	
9	水道管路緊急改善事業	更新管路延長 5.3 k m (管種 DIP)	鈴鹿市	1,028,217	279,027	
10	重要給水施設配水管事業	配水管耐震化 1,715m	伊勢市	256,331	61,083	
11	緊急遮断弁整備事業	緊急遮断弁の整備(1箇所)	伊勢市	59,519	3,817	

12	老朽管更新事業 (ダクタイル)	更新管路延長 0.4km (管種 DIP)	鳥羽市	167,462	42,296	
13	重要給水施設配水管事業	配水管耐震化 1,460m	鳥羽市	273,791	67,650	
14	簡易水道再編推進事業	5 簡易水道の統合整備	いなべ市	158,960	21,747	H30.1月 事後評価済
15	重要給水施設配水管事業	配水管耐震化 5.6km	志摩市	683,740	138,313	
16	基幹水道構造物耐震化事業(補強)	配水池耐震補強(6 施設)	志摩市	445,502	57,000	
17	老朽管更新事業	更新管路延長 2.7km (管種 CIP)	志摩市	272,102	59,000	
18	重要給水施設配水管事業	配水管耐震化 0.4km	伊賀市	68,137	10,120	
19	老朽管更新事業	更新管路延長 3.5km (管種 CIP)	名張市	169,393	46,664	
20	水道管路緊急改善事業	更新管路延長 1.85km (管種 VP)	菰野町	126,451	31,159	
21	基幹水道構造物耐震化事業(改築・更新)	配水池更新(3 池)	多気町	129,149	1,660	
22	緊急遮断弁整備事業	緊急遮断弁の整備(1箇所)	大台町	0	0	実施期間変更
23	簡易水道再編推進事業	4 簡易水道の統合整備	大台町	722,277	182,962	H30.1月 事後評価済
24	大紀簡易水道統合整備事業	3 簡易水道の統合整備	大紀町	374,400	66,694	H30.1月 事後評価済
25	簡易水道再編推進事業	6 簡易水道の統合整備	大紀町	152,737	30,136	H30.1月 事後評価済
26	高度浄水施設等整備費	浄水場急速ろ過地整備(1 池)	度会町	139,083	33,000	
27	老朽管更新事業	更新管路延長 5.3km (管種 VP)	南伊勢町	112,731	34,007	

28	生活基盤近代化事業	更新管路延長 3.9km (管種 VP)	南伊勢町	294,071	58,739	H30.1月 事後評価済
29	緊急遮断弁整備事業	緊急遮断弁の整備(1箇所)	南伊勢町	27,903	6,739	
30	緊急遮断弁整備事業	緊急遮断弁の整備(1箇所)	紀北町	28,434	7,108	
31	重要給水施設配水管事業	配水管更新0.89km(管種 HPPE)	紀北町	125,957	22,957	
32	水道管路緊急改善事業	更新管路延長 0.22km (アラミド外装 PE)	紀北町	18,781	6,260	
33	緊急遮断弁整備事業	緊急遮断弁の整備(1箇所)	御浜町	40,432	8,100	
34	水道管路緊急改善事業	更新管路延長 8.5km (管種 DIP)	三重県企業庁	1,508,743	355,099	

((2) 水道施設等耐震化事業

(「重要給水施設配水管」の第2欄「(2)厚生労働大臣が認める重要給水配水管事業」に規定する事業)

No	事業名	事業内容	市町名	全体事業費 (千円)	全体交付額 (千円)	備考
1	重要給水施設配水管事業	配水管耐震化 2.18km	津市	382,180	81,075	

((3) 水道事業運営基盤強化推進等事業

No	事業名	事業内容	市町名	全体事業費 (千円)	全体交付額 (千円)	備考
1	伊賀市水道広域化促進事業	経年管更新事業、統合関連事業	伊賀市	2,186,225	476,994	
2	遠隔監視システム整備費	遠隔監視システム整備	伊賀市	161,067	40,037	
3	特定広域化施設整備費(北中勢)	取水導水施設整備、浄水場整備	三重県企業庁	3,380,526	802,354	

2. 事後評価の結果

(1) 交付対象事業の進捗状況

No.3 については、配水池の廃止予定年度の変更（令和2年度末 令和3年度当初）による進捗率の変更となります。

No.7～No.10については、管路延長集計方法の変更による修正等による進捗率の変更となります。

他の事業は、予定どおり、進捗しました。

(2) 事業効果の発現状況

対象事業の実施により、水道施設の耐震化、老朽化対策等が推進しました。

(3) 評価指標の最終目標値の実現状況

下表のとおり、最終目標の実現状況になります。

No	定量的指標	当初現況 (H27年度 当初)	最終目標 (R2年度 末)	実現状況 (R2年度 末)	備考
1	大紀町における設備の経年化率	87.9%	51.9%	51.9%	H30.1月 事後評価済
2	大紀町、度会町におけるクリプト スポリジウム等病原性原虫対策率	45.3%	88.3%	88.3%	
3	津市、伊勢市、紀北町、南伊勢町 及び御浜町における緊急遮断弁整 備率	21.2%	27.7%	27.5%	
4	津市、伊勢市、鳥羽市、志摩市、 伊賀市及び紀北町における重要施 設に接続する管路の耐震適合率 (施設数ベース)	0.7%	6.5%	6.5%	
5	津市、志摩市及び伊賀市における 浄水施設の耐震適合率	39.4%	54.1%	54.1%	
6	志摩市、伊賀市及び多気町におけ る配水池の耐震適合率	85.3%	89.6%	89.6%	
7	津市、松阪市、鳥羽市、志摩市、 伊賀市、名張市及び南伊勢町にお ける管路の耐震化率	8.6%	11.7%	14.9%	

8	津市、松阪市、鳥羽市、志摩市、伊賀市、名張市及び南伊勢町における管路の耐震適合率（総延長ベース）	21.3%	28.2%	27.9%	
9	鈴鹿市、松阪市、菟野町、紀北町及び三重県企業庁における管路の耐震適合率（基幹管路ベース）	20.5%	39.7%	39.2%	
10	鈴鹿市、松阪市、菟野町、紀北町及び三重県企業庁における管路の耐震適合率（基幹管路ベース）	37.6%	46.7%	46.6%	
11	津市における配水池の遠隔監視整備率	0.0%	100.0%	100.0%	H30.1月 事後評価済
12	伊賀市における加圧中継ポンプ場の遠隔監視整備率	78.6%	100.0%	100.0%	
13	いなべ市、大台町における未普及人口の解消率	1.7%	0.1%	0.1%	H30.1月 事後評価済
14	津市、大台町及び南伊勢町の簡易水道統合に伴う管路の耐震化整備率	39.5%	51.4%	51.4%	H30.1月 事後評価済
15	大台町及び大紀町の簡易水道統合に伴う配水池の耐震化整備率	49.9%	74.6%	74.6%	H30.1月 事後評価済
16	三重県企業庁における大里浄水場施設能力	0.0%	0.0%	0.0%	

((4) 今後の方針

引き続き、令和3年～令和7年度生活基盤施設耐震化等事業計画に沿って、水道事業者及び水道用水供給事業者とともに、水道事業基盤の強化推進を図るとともに、水道施設の耐震化や老朽化対策を推進すること等により災害に強いまちづくりをめざします。

生活基盤施設耐震化等事業計画

令和2年度末

計画の名称	三重県における水道事業基盤の強化推進及び水道施設の強靱化推進																																																																																																														
計画の期間	平成28年度～令和2年度（5年間）		交付対象	三重県企業庁、津市、松阪市、鈴鹿市、伊勢市、鳥羽市、いなべ市、志摩市、伊賀市、名張市、菟野町、多気町、大台町、大紀町、度会町、南伊勢町、紀北町、御浜町（1県17市町）																																																																																																											
計画の目標	三重県企業庁の送水区域内及び伊賀市内において水道事業基盤の強化推進を図るとともに、三重県企業庁の送水区域内、津市、松阪市、鈴鹿市、伊勢市、鳥羽市、いなべ市、志摩市、伊賀市、名張市、菟野町、多気町、大台町、大紀町、度会町、南伊勢町、紀北町及び御浜町内において水道施設の耐震化や老朽化対策を推進すること等により災害に強いまちづくりをめざす。																																																																																																														
計画の成果目標（定量的指標）	1 大紀町における設備の経年率(%) (H26年度末:87.9% H28年度末:51.9% 【実現状況 51.9%】) 2 大紀町、度会町におけるクリプトスピリジウム等病原性原虫対策率(%) (H26年度末:45.3% R2年度末:88.3% 【実現状況 88.3%】) 3 津市、伊勢市、大台町、紀北町、南伊勢町及び御浜町における緊急遮断弁整備率(%) (H26年度末:21.2% R2年度末:27.7% 【実現状況 27.5%】) 4 津市、伊勢市、鳥羽市、志摩市、伊賀市及び紀北町における重要施設に接続する管路の耐震適合率(施設数ベース)(%) (H26年度末:0.7% R2年度末:6.5% 【実現状況 6.5%】) 5 津市、志摩市及び伊賀市における浄水施設の耐震適合率(%) (H26年度末:39.4% R2年度末:54.1% 【実現状況 54.1%】) 6 志摩市、伊賀市及び多気町における配水池の耐震適合率(%) (H26年度末:85.3% R2年度末:89.6% 【実現状況 89.6%】) 7 津市、松阪市、鳥羽市、志摩市、伊賀市、名張市及び南伊勢町における管路の耐震化率(総延長ベース)(%) (H26年度末:8.6% R2年度末:11.7% 【実現状況 14.9%】) 8 鈴鹿市、松阪市、菟野町、紀北町及び三重県企業庁における管路の耐震化率(基幹管路ベース)(%) (H26年度末:21.3% R2年度末:28.2% 【実現状況 27.9%】) 9 津市、松阪市、鳥羽市、志摩市、伊賀市、名張市及び南伊勢町における管路の耐震適合率(総延長ベース)(%) (H26年度末:20.5% R2年度末:39.7% 【実現状況 39.2%】) 10 鈴鹿市、松阪市、菟野町、紀北町及び三重県企業庁における管路の耐震適合率(基幹管路ベース)(%) (H26年度末:37.6% R2年度末:46.7% 【実現状況 46.6%】) 11 津市における配水池の遠隔監視整備率(%) (H26年度末:0% H28年度末:100% 【実現状況 100%】) 12 伊賀市における加圧中継ポンプ場の遠隔監視整備率(%) (H26年度末:78.6% R2年度末:100% 【実現状況 100%】) 13 いなべ市、大台町における未普及人口の解消率(%) (H26年度末:1.7% H28年度末:0.1% 【実現状況 0.1%】) 14 津市、大台町及び南伊勢町の簡易水道統合に伴う管路の耐震化整備率(総延長ベース)(%) (H26年度末:39.5% H29年度末:51.4% 【実現状況 51.4%】) 15 大台町及び大紀町の簡易水道統合に伴う配水池の耐震化整備率(%) (H26年度末:49.9% H28年度末:74.6% 【実現状況 74.6%】) 16 三重県企業庁における大里浄水場施設能力 (H26年度末:0% R2年度末:0% 【実現状況 0%】 令和3年度末に100%)																																																																																																														
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H27年度当初)</th> <th>最終目標値 (R2年度末)</th> <th colspan="2">実現状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 法定耐用年数を超えた電気・機械設備数(箇所) / 電気・機械設備の総数(箇所)</td><td>87.9%</td><td>51.9%</td><td colspan="2">51.9%</td><td>最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)</td></tr> <tr><td>2 クリプトスピリジウム等病原性原虫対策がされた区域の計画給水人口(人) / 計画給水人口(人)</td><td>45.3%</td><td>88.3%</td><td colspan="2">88.3%</td><td>R2に新規採択あり</td></tr> <tr><td>3 緊急遮断弁整備済みの配水池(ランクA)(箇所) / 総配水池数(ランクA)(箇所)</td><td>21.2%</td><td>27.7%</td><td colspan="2">27.5%</td><td>R2に新規採択あり</td></tr> <tr><td>4 耐震適合性のある管路による給水を受ける重要施設数(箇所) / 総重要施設数(箇所)</td><td>0.7%</td><td>6.5%</td><td colspan="2">6.5%</td><td>R2に新規採択あり</td></tr> <tr><td>5 耐震対策の施されている浄水施設能力(m3/日) / 全浄水施設能力(m3/日)</td><td>39.4%</td><td>54.1%</td><td colspan="2">54.1%</td><td>H29に新規採択あり</td></tr> <tr><td>6 耐震対策の施されている配水池容量(m3) / 配水池総容量(m3)</td><td>85.3%</td><td>89.6%</td><td colspan="2">89.6%</td><td></td></tr> <tr><td>7 耐震管路延長(m) / 管路総延長(m)</td><td>8.6%</td><td>11.7%</td><td colspan="2">14.9%</td><td></td></tr> <tr><td>8 耐震管路(基幹管路のみ対象)延長(m) / 基幹管路総延長(m)</td><td>21.3%</td><td>28.2%</td><td colspan="2">27.9%</td><td></td></tr> <tr><td>9 耐震適合性のある管路延長(m) / 管路総延長(m)</td><td>20.5%</td><td>39.7%</td><td colspan="2">39.2%</td><td></td></tr> <tr><td>10 耐震適合性のある管路(基幹管路のみ対象)延長(m) / 基幹管路総延長(m)</td><td>37.6%</td><td>46.7%</td><td colspan="2">46.6%</td><td></td></tr> <tr><td>11 遠隔監視を整備した配水池の総数(個数) / 配水池の総数(個数)</td><td>0%</td><td>100%</td><td colspan="2">100%</td><td>最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)</td></tr> <tr><td>12 遠隔監視を整備した加圧中継ポンプ場の総数(個数) / 配水池の総数(個数)</td><td>78.6%</td><td>100%</td><td colspan="2">100%</td><td></td></tr> <tr><td>13 未普及給水人口(人) / 区域内現在人口(人)</td><td>1.7%</td><td>0.1%</td><td colspan="2">0.1%</td><td>最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)</td></tr> <tr><td>14 耐震基準を満たす管路総延長(m) / 管路総延長(m)</td><td>39.5%</td><td>51.4%</td><td colspan="2">51.4%</td><td>最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)</td></tr> <tr><td>15 耐震基準を満たす配水池の容量(m3) / 配水池の総容量(m3)</td><td>49.9%</td><td>74.6%</td><td colspan="2">74.6%</td><td>最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)</td></tr> <tr><td>16 浄水場施設能力(m3/日) / 計画浄水場施設能力(m3/日)</td><td>0%</td><td>0%</td><td colspan="2">0%</td><td>R3年度末に100%</td></tr> </tbody> </table>						定量的指標の現況値及び目標値				備考	当初現況値 (H27年度当初)	最終目標値 (R2年度末)	実現状況		1 法定耐用年数を超えた電気・機械設備数(箇所) / 電気・機械設備の総数(箇所)	87.9%	51.9%	51.9%		最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)	2 クリプトスピリジウム等病原性原虫対策がされた区域の計画給水人口(人) / 計画給水人口(人)	45.3%	88.3%	88.3%		R2に新規採択あり	3 緊急遮断弁整備済みの配水池(ランクA)(箇所) / 総配水池数(ランクA)(箇所)	21.2%	27.7%	27.5%		R2に新規採択あり	4 耐震適合性のある管路による給水を受ける重要施設数(箇所) / 総重要施設数(箇所)	0.7%	6.5%	6.5%		R2に新規採択あり	5 耐震対策の施されている浄水施設能力(m3/日) / 全浄水施設能力(m3/日)	39.4%	54.1%	54.1%		H29に新規採択あり	6 耐震対策の施されている配水池容量(m3) / 配水池総容量(m3)	85.3%	89.6%	89.6%			7 耐震管路延長(m) / 管路総延長(m)	8.6%	11.7%	14.9%			8 耐震管路(基幹管路のみ対象)延長(m) / 基幹管路総延長(m)	21.3%	28.2%	27.9%			9 耐震適合性のある管路延長(m) / 管路総延長(m)	20.5%	39.7%	39.2%			10 耐震適合性のある管路(基幹管路のみ対象)延長(m) / 基幹管路総延長(m)	37.6%	46.7%	46.6%			11 遠隔監視を整備した配水池の総数(個数) / 配水池の総数(個数)	0%	100%	100%		最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)	12 遠隔監視を整備した加圧中継ポンプ場の総数(個数) / 配水池の総数(個数)	78.6%	100%	100%			13 未普及給水人口(人) / 区域内現在人口(人)	1.7%	0.1%	0.1%		最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)	14 耐震基準を満たす管路総延長(m) / 管路総延長(m)	39.5%	51.4%	51.4%		最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)	15 耐震基準を満たす配水池の容量(m3) / 配水池の総容量(m3)	49.9%	74.6%	74.6%		最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)	16 浄水場施設能力(m3/日) / 計画浄水場施設能力(m3/日)	0%	0%	0%		R3年度末に100%
	定量的指標の現況値及び目標値				備考																																																																																																										
	当初現況値 (H27年度当初)	最終目標値 (R2年度末)	実現状況																																																																																																												
1 法定耐用年数を超えた電気・機械設備数(箇所) / 電気・機械設備の総数(箇所)	87.9%	51.9%	51.9%		最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)																																																																																																										
2 クリプトスピリジウム等病原性原虫対策がされた区域の計画給水人口(人) / 計画給水人口(人)	45.3%	88.3%	88.3%		R2に新規採択あり																																																																																																										
3 緊急遮断弁整備済みの配水池(ランクA)(箇所) / 総配水池数(ランクA)(箇所)	21.2%	27.7%	27.5%		R2に新規採択あり																																																																																																										
4 耐震適合性のある管路による給水を受ける重要施設数(箇所) / 総重要施設数(箇所)	0.7%	6.5%	6.5%		R2に新規採択あり																																																																																																										
5 耐震対策の施されている浄水施設能力(m3/日) / 全浄水施設能力(m3/日)	39.4%	54.1%	54.1%		H29に新規採択あり																																																																																																										
6 耐震対策の施されている配水池容量(m3) / 配水池総容量(m3)	85.3%	89.6%	89.6%																																																																																																												
7 耐震管路延長(m) / 管路総延長(m)	8.6%	11.7%	14.9%																																																																																																												
8 耐震管路(基幹管路のみ対象)延長(m) / 基幹管路総延長(m)	21.3%	28.2%	27.9%																																																																																																												
9 耐震適合性のある管路延長(m) / 管路総延長(m)	20.5%	39.7%	39.2%																																																																																																												
10 耐震適合性のある管路(基幹管路のみ対象)延長(m) / 基幹管路総延長(m)	37.6%	46.7%	46.6%																																																																																																												
11 遠隔監視を整備した配水池の総数(個数) / 配水池の総数(個数)	0%	100%	100%		最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)																																																																																																										
12 遠隔監視を整備した加圧中継ポンプ場の総数(個数) / 配水池の総数(個数)	78.6%	100%	100%																																																																																																												
13 未普及給水人口(人) / 区域内現在人口(人)	1.7%	0.1%	0.1%		最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)																																																																																																										
14 耐震基準を満たす管路総延長(m) / 管路総延長(m)	39.5%	51.4%	51.4%		最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)																																																																																																										
15 耐震基準を満たす配水池の容量(m3) / 配水池の総容量(m3)	49.9%	74.6%	74.6%		最終目標年度はH28年度末(H30.1事後評価済)																																																																																																										
16 浄水場施設能力(m3/日) / 計画浄水場施設能力(m3/日)	0%	0%	0%		R3年度末に100%																																																																																																										
全体事業費 (A+B+C)	18,396,813千円	A	12,668,995千円	B	5,727,818千円	C	0千円																																																																																																								
全体交付額 (A+B+C)	4,178,350千円	A	2,858,965千円	B	1,319,385千円	C	0千円																																																																																																								

交付対象事業

番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(千円)	全体交付額(千円)	備考
							H28	H29	H30	R1	R2			
1	水道	一般	津市水道	緊急遮断弁整備事業	緊急遮断弁の整備(11箇所)	津市						308,557	60,844	
2	水道	一般	津市水道	基幹水道構造物耐震化事業(補強)	浄水場等耐震補強(2施設)	津市						83,029	17,854	
3	水道	一般	津市水道	老朽管更新事業	更新管路延長 7.0km(管種CIP、VP)	津市						1,313,052	277,314	
4	水道	一般	津市水道	老朽管更新事業(ダクトイル)	更新管路延長 4.1km(管種DIP)	津市						975,513	243,071	
5	水道	一般	津市簡易水道	簡易水道再編推進事業	3簡易水道の統合整備	津市						570,345	147,325	事後評価済
6	水道	一般	松阪市水道	老朽管更新事業	更新管路延長 8.0km(管種CIP)	松阪市						1,161,213	310,112	
7	水道	一般	松阪市水道	老朽管更新事業(ダクトイル)	更新管路延長 0.11km(管種DIP)	松阪市						87,420	19,033	
8	水道	一般	松阪市水道	水道管路緊急改善事業	更新管路延長 1.38km(管種DIP、VP)	松阪市						403,383	71,000	
9	水道	一般	鈴鹿市水道	水道管路緊急改善事業	更新管路延長 5.3km(管種DIP)	鈴鹿市						1,028,217	279,027	
10	水道	一般	伊勢市水道	重要給水施設配水管事業	配水管耐震化 1,715m	伊勢市						256,331	61,083	
11	水道	一般	伊勢市水道	緊急遮断弁整備事業	緊急遮断弁の整備(1箇所)	伊勢市						59,519	3,817	
12	水道	一般	鳥羽市水道	老朽管更新事業(ダクトイル)	更新管路延長 0.4km(管種DIP)	鳥羽市						167,462	42,296	
13	水道	一般	鳥羽市水道	重要給水施設配水管事業	配水管耐震化 1,460m	鳥羽市						273,791	67,650	
14	水道	一般	いなべ市水道	簡易水道再編推進事業	5簡易水道の統合整備	いなべ市						158,960	21,747	事後評価済
15	水道	一般	志摩市水道	重要給水施設配水管事業	配水管耐震化 5.6km	志摩市						683,740	138,313	
16	水道	一般	志摩市水道	基幹水道構造物耐震化事業(補強)	配水池耐震補強(6施設)	志摩市						445,502	57,000	
17	水道	一般	志摩市水道	老朽管更新事業	更新管路延長 2.7km(管種CIP)	志摩市						272,102	59,000	
18	水道	一般	伊賀市水道	重要給水施設配水管事業	配水管耐震化 0.4km	伊賀市						68,137	10,120	
19	水道	一般	名張市水道	老朽管更新事業	更新管路延長 3.5km(管種CIP)	名張市						169,393	46,664	
20	水道	一般	菟野町水道	水道管路緊急改善事業	更新管路延長 1.85km(管種VP)	菟野町						126,451	31,159	
21	水道	一般	多気町水道	基幹水道構造物耐震化事業(改築・更新)	配水池更新(3池)	多気町						129,149	1,660	
22	水道	一般	大台町水道	緊急遮断弁整備事業	緊急遮断弁の整備(1箇所)	大台町						0	0	実施期間変更
23	水道	一般	大台町簡易水道	簡易水道再編推進事業	4簡易水道の統合整備	大台町						722,277	182,962	事後評価済
24	水道	一般	大紀町簡易水道	大紀町簡易水道統合整備事業	3簡易水道の統合整備	大紀町						374,400	66,694	事後評価済
25	水道	一般	大紀町簡易水道	簡易水道再編推進事業	6簡易水道の統合整備	大紀町						152,737	30,136	事後評価済
26	水道	一般	度会町水道	高度浄水施設等整備費	浄水場急遽ろ過地整備(1池)	度会町						139,083	33,000	
27	水道	一般	南伊勢町水道	老朽管更新事業	更新管路延長 5.3km(管種VP)	南伊勢町						112,731	34,007	
28	水道	一般	南伊勢町水道	生活基盤近代化事業	更新管路延長 3.9km(管種VP)	南伊勢町						294,071	58,739	事後評価済
29	水道	一般	南伊勢町水道	緊急遮断弁整備事業	緊急遮断弁の整備(1箇所)	南伊勢町						27,903	6,739	
30	水道	一般	紀北町水道	緊急遮断弁整備事業	緊急遮断弁の整備(1箇所)	紀北町						28,434	7,108	
31	水道	一般	紀北町水道	重要給水施設配水管事業	配水管更新0.89km(管種HPPE)	紀北町						125,957	22,957	
32	水道	一般	紀北町水道	水道管路緊急改善事業	更新管路延長 0.22km(アラミド外套PE)	紀北町						18,781	6,260	
33	水道	一般	御浜町水道	緊急遮断弁整備事業	緊急遮断弁の整備(1箇所)	御浜町						40,432	8,100	
34	用水供給	一般	三重県企業庁	水道管路緊急改善事業	更新管路延長 8.5km(管種DIP)	三重県企業庁						1,508,743	355,099	
合計												12,286,815	2,777,890	

A-2 水道施設等耐震化事業(「重要給水施設配水管」の第2欄「(2)厚生労働大臣が認める重要給水配水管事業」に規定する事業)

番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	採択基準への適合					全体事業費(千円)	全体交付額(千円)	備考
							要件イ		要件ウ					
						配水対象施設	左記を対象と考える理由	配水管からの分岐(該当、非該当×)	左記の場合、上流の配水管の耐震化(完了、着手×)	左記が×の場合、A-1のうち関係する事業の番号を記入				
1	水道	一般	津市水道	重要給水施設配水管事業	配水管耐震化 2.18km	津市	津東高等学校・成美小学校・白山中学校・白山高等学校・家城小学校	学生数が多いなど社会的影響が大きく公共性が高いため		×	3, 4	382,180	81,075	
合計												382,180	81,075	

B 水道事業運営基盤強化推進等事業

番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(千円)	全体交付額(千円)	備考
							H28	H29	H30	R1	R2			
1	水道	一般	伊賀市水道	伊賀市水道広域化促進事業	経年管更新事業、統合関連事業	伊賀市						2,186,225	476,994	
2	水道	一般	伊賀市水道	遠隔監視システム整備費		伊賀市						161,067	40,037	
3	用水供給	一般	三重県企業庁	特定広域化施設整備費(北中勢)	取水導水施設整備、浄水場整備	三重県企業庁						3,380,526	802,354	
合計												5,727,818	1,319,385	

C 官民連携等基盤強化推進事業

番号	事業種別	地域種別	事業主体	事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(千円)	全体交付額(千円)	備考
							H28	H29	H30	R1	R2			
合計												0	0	
合計												0	0	